

富洲原中だより

富洲原中学校通信 No.33



令和8年2月16日

富洲原中学校についてのアンケート結果

12月に実施したアンケートへのご協力ありがとうございました。選択回答の集計結果と自由記述回答の内容、校長の考え方などをお知らせします。

1 アンケート実施の概要

	生徒アンケート	保護者アンケート
実施期間	R7.12.11～R7.12.12	R7.12.4～R7.12.18
実施方式	Google フォーム 記名式	Google フォーム 記名式
設問数	選択 13問 + 自由記述 1問	選択 15問 + 自由記述 1問
回答数	180	163
自由記述回答数	30（「なし」「特になし」除く）	15

2 選択回答の集計結果

各設問への回答「十分」「おおむね十分」「やや不十分」「不十分」の4つのうち「十分」「おおむね十分」を肯定的回答とし、その割合から見ていきます。

生徒アンケートでは、肯定的回答の割合は、最高値 96.7%（設問3）～最低値 82.2%（設問5）で、全体的に肯定的回答の割合が高い状況です。

最高値「3. 富洲原中学校の授業は、わかりやすいと思いますか。」96.7%

最低値「5. 「ベーシック学習」で基礎基本の力がついていると思いますか。」82.2%

保護者アンケートでは、肯定的回答の割合は、最高値 97.5%（設問14）～最低値 74.8%（設問5）で、全体的に肯定的回答の割合が高いものの、80%を下回る設問が2つありました。

最高値「14. 学校は、保護者や地域の人々に学校行事を公開したり、学校の様子などを伝えたりする機会を設けていますか。」97.5%

低い値「9. 学校は、進路に関して、家庭への情報提供や連絡を適切に行ってていますか。」78.5%

最低値「5. 「ベーシック学習」で、子どもたちに基礎基本の力がついていると思いますか。」74.8%

詳細は富洲原中学校ホームページ「【33】アンケート集計.pdf」をご覧ください。

（学年・学校からのお知らせ 2026/02/16 「富洲原中だより 33号 学校アンケートより」に掲載
306KB）

3 自由記述回答の内容（AIによる分類）

（1）生徒アンケート

- ① 意見を伝えやすい仕組み・生徒参画
- ② 人間関係づくり・交流の充実
- ③ いじめ・差別・安心できる学校づくり
- ④ 校則・生活ルールの見直し
- ⑤ 施設・設備・ICT環境
- ⑥ 時間割・学校生活のリズム
- ⑦ 行事・活動の充実
- ⑧ 給食・昼食のあり方
- ⑨ 通学・進路・学びの多様化
- ⑩ 現状肯定意見

（2）保護者アンケート

- ① 学校指定用品・物品購入に関する負担・価格への不満
- ② 学校と家庭の連絡手段・情報配信の改善
- ③ 下校時刻・部活動運営に関する不安
- ④ 連絡対応のスピード・双方向性
- ⑤ 行事・教育活動への評価と要望
- ⑥ タブレット端末への要望
- ⑦ 地域活動・部活動の地域移行に関する意見
- ⑧ アンケート方法への意見

アンケート結果についての校長の考え方

生徒・保護者の選択回答に共通する「ベーシック学習」について、内容や方法の工夫ができるのではないかと感じました。今後検討していきます。

生徒の自由記述から、学校生活をよりよいものにするため、生徒自身が課題を発見し、改善案を提案・実行する取り組みができるとよいと思います。すでにICT環境（バッテリー劣化問題）については、生徒の提案を受け、可能な範囲での改善を行っています。

保護者の自由記述からは、学校からの説明や情報提供が不足している部分が見えてきました。「H&Sの欠席連絡が既読にならないので不安」というご意見をいただいていますが、欠席連絡がないのに登校していない生徒がいないか確認し、連絡しています。システムの都合で既読にできるのが遅くなるのですが、ご安心ください。他にも、説明が不足していることについて、今後、情報提供していきます。学校指定用品・物品（設問15）については、肯定的回答の割合は85.3%でしたが、1件の自由記述がありました。他校とも情報交換しながら、改善可能な部分がないか検討していきます。

アンケート結果を踏まえて、よりよい学校運営に努めます。

The translated version of this Tomisuhara Junior High School newsletter is available on the school website. Please access it via the QR code.

